

安全データシート

作成日 : 2021年7月15日

最終改訂日 :


1. 製品名及び会社情報

製品名 : 2w/w% 塩化カルシウム溶液
 製造番号 :
 会社名 : 協和純薬工業株式会社
 住所 : 東京都北区浮間 4-16-28
 担当部門 : 品質管理室
 電話番号 : 03-3968-7441 FAX 番号 03-3969-0049
 緊急連絡先 : 協和純薬工業株式会社 本社 (電話 : 03-3968-7441)

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性 :	爆発物	: 分類できない	
	可燃性/引火性ガス(科学的に不安定なガスを含む)	: 区分外	
	エアゾール	: 区分外	
	支燃性/酸化性ガス	: 区分外	
	高圧ガス	: 区分外	
	引火性液体	: 分類できない	
	可燃性固体	: 区分外	
	自己反応性化学品	: 分類できない	
	自然発火性液体	: 分類できない	
	自然発火性固体	: 区分外	
	自己発熱性化学品	: 分類できない	
	水反応可燃性化学品	: 分類できない	
	酸化性液体	: 分類できない	
	酸化性固体	: 区分外	
	有機過酸化物	: 分類できない	
	金属腐食性物質	: 分類できない	
	健康に対する有害性 :	急性毒性 (経口)	: 区分 4
		急性毒性 (経皮)	: 分類できない
		急性毒性 (吸入)	: 区分外
		皮膚腐食性/刺激性	: 分類できない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性		: 区分 2A	
呼吸器感作性	: 分類できない		

	皮膚感作性	: 分類できない
	生殖細胞変異原性	: 分類できない
	発がん性	: 分類できない
	生殖毒性	: 分類できない
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: 分類できない
	特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: 分類できない
	吸引性呼吸器有害性	: 分類できない
環境に対する有害性 :	水生環境有害性 (急性)	: 分類できない
	水生環境有害性 (長期間)	: 分類できない
	オゾン層への有害性	: 分類できない
GHS ラベル要素		
絵表示又はシンボル :		
注意喚起語 :	危険	
危険有害性情報 :	飲み込むと有害 重篤な眼の損傷 呼吸器への刺激のおそれ 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害	
注意書き	粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入をしないこと。	
安全対策 :	屋外又は歓喜のよい場所でのみ使用すること。 取り扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。 保護眼鏡/保護面を着用すること。 可燃物から遠ざけること。 この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。	
応急処置		
吸入した場合 :	新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。	
眼に入った場合 :	水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。	
飲み込んだ場合 :	直ちに医師に連絡すること。口をすすぐこと。 気分が悪いときは、医師の診断/手当を受けること。	
保管 :	施錠して保管すること。 容器を密閉して換気の良いところで保管すること。	
廃棄 :	内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。	
その他の危険性有害性		
上記で記載がない危険有害性は、分類対象外または分類できない。		

3. 組成・成分情報

化学物質・混合物の区分 : 混合物

化学名又は一般名：	塩化カルシウム	水
濃度又は濃度範囲(含有量)：	2 w / w %	
別名：	塩化カルシウム	水
化学式：	CaCl ₂	H ₂ O
CAS No.：	10043-52-4	7732-18-5
化審法番号：	1-176	

4. 応急措置

吸入した場合：	新鮮な空気のある場所へ移動させ安静にし、症状の続く場合は医師の診断を受けること。
皮膚に付着した場合：	直ちに多量の流水で皮膚の刺激やぬるぬるした感じがなくなるまで洗浄を続ける。直ちに医師の診断を受けること。
眼に入った場合：	清浄な水で最低15分以上洗眼した後、コンタクトレンズを着用している場合にははずせる場合は外し、洗浄を続けること。直ちに医師の診断を受けること。
飲み込んだ場合：	水でよく口の中を洗浄し、多量の水かミルクを飲ませて薄める。この時、嘔吐させてはいけない。被災者に意識がない場合は何も与えてはいけない。直ちに医師の診断を受けること。
急性症状及び遅延性症状 の最も重要な兆候症状	： 咽頭痛、咳、めまい、頭痛、吐き気、息切れ、嘔吐
応急処置をする者の保護：	ゴム手袋、適切な換気
医師に対する特別注意事項：	

5. 火災時の措置

消火剤：	周辺設備に適した消火剤を使用する。
特有の危険有害性：	火災によって刺激性、毒性及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。
特有の消火方法：	関係者以外は安全な場所に退去させる。 霧状水により容器を冷却する。
消火を行う者の保護：	保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置：	関係者以外は近づけない。 適切な保護具を着用する。
環境に対する注意事項：	上水源、河川、湖沼、海洋、地下水に漏洩しないようにする。
封じ込め方法など：	掃き集めて、容器に回収する。
二次災害の防止策：	汚染箇所を水で洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策： 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
(取扱者のばく露防止)

局所排気、全体換気： 排気/換気設備を設ける。
注意事項： 皮膚に触れないようにする。
眼に入らないようにする。
粉じんの堆積を防止する。

安全取扱注意事項： 屋外又は換気のよい場所でのみ使用すること。
保護眼鏡/保護面を着用すること。
取扱後は手、汚染箇所をよく洗う。

保管

安全な保管条件： 換気のよい場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
涼しいところに置き、日光から遮断すること。
施錠して保管すること。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度： データなし
ばく露防止 排気/換気設備を設ける
設備対策： 洗眼設備を設ける
手洗い/洗顔設備を設ける。

保護具

呼吸用保護具： 換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。
手の保護具： 保護手袋を着用する。
眼の保護具： 側面シールド付安全メガネまたは化学品用ゴーグルを着用する。
衛生対策： 取扱後は汚染箇所をよく洗うこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
取扱後はよく手を洗う。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态、形状、色など： 無色の液体
臭い： 無臭
pH： データなし
融点・凝固点： データなし
沸点、初留点及び沸騰範囲： データなし
溶解度： データなし
蒸気圧： データなし

蒸気密度（空気＝1）：	データなし
比重（相対密度）：	データなし
n-オクタノール/水分配係数：	データなし
VOC：	データなし
分解温度：	データなし

10. 安定性及び反応性

化学的安定性：	通常の保管条件/取扱い条件において安定である。
危険性有害反応可能性：	水溶液は弱塩基である。 水の存在下で亜鉛を侵し、引火性/爆発性のガス（水素）を生じる。

11. 有害性情報

急性毒性（経口）：	ラット LD50=2045mg/kg(雄)、1940 mg/kg(雌) (OECD TG 401) (SIDS (Access on DEC. 2008)) のうちラット雌の LD50 に基づき区分4とした (塩化カルシウム)
急性毒性（経皮）：	ウサギ LD50>5000 mg/kg (SIDS (Access on DEC. 2008)) は区分外に該当する。(塩化カルシウム)
急性毒性（吸入）	ラット LD50 値が 0.16 mg/L 以上 (SIDS (Access on DEC. 2008)) のデータがあるが、区分を特定できないので分類できない。(塩化カルシウム)
皮膚腐食性/刺激性：	データなし
生殖細胞変異原性：	データなし
発がん性：	データなし
生殖毒性：	データなし
特定標的臓器・全身毒性、 (単回ばく露・反復ばく露)	データなし
吸引性呼吸器有害性：	データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

水生毒性：	データなし
水性環境有害性：	データなし

水溶解度	74.5g/100ml (20°C) (ISCS, 2012) (塩化カルシウム)
------	---

残留性・分解性	データなし
生態蓄積性	データなし
土壌中の移動性	データなし
オゾン層破壊物質	データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法	内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。 廃棄の前に可能な限り無害化、安定化及び中和などの処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合には、そこに委託して処理する。
汚染容器及び包装	容器は洗浄して関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。空容器を廃棄する場合は内容物を完全に除去する事。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類	
国連番号：	該当しない。
特別の安全対策	食品、飼料と一緒に輸送してはならない。
バルク輸送における MARPOL 条約	有害液体物質 (Z類同等) (塩化カルシウム)
附属書 II 改訂有害液体物質及び	
IBC コード	

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令	
毒物及び劇物取締法	該当しない。
労働安全衛生法	該当しない。
化学物質管理促進 (PRTR) 法	該当しない。
消防法	該当しない。
化審法	該当しない。
適用法規情報	
海洋汚染防止法：	査定物質 (Z類同等の有害液体物質) (環境省告示) (塩化カルシウム)

16. その他の情報

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱い

の場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

ここに記載した GHS 分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データです。
